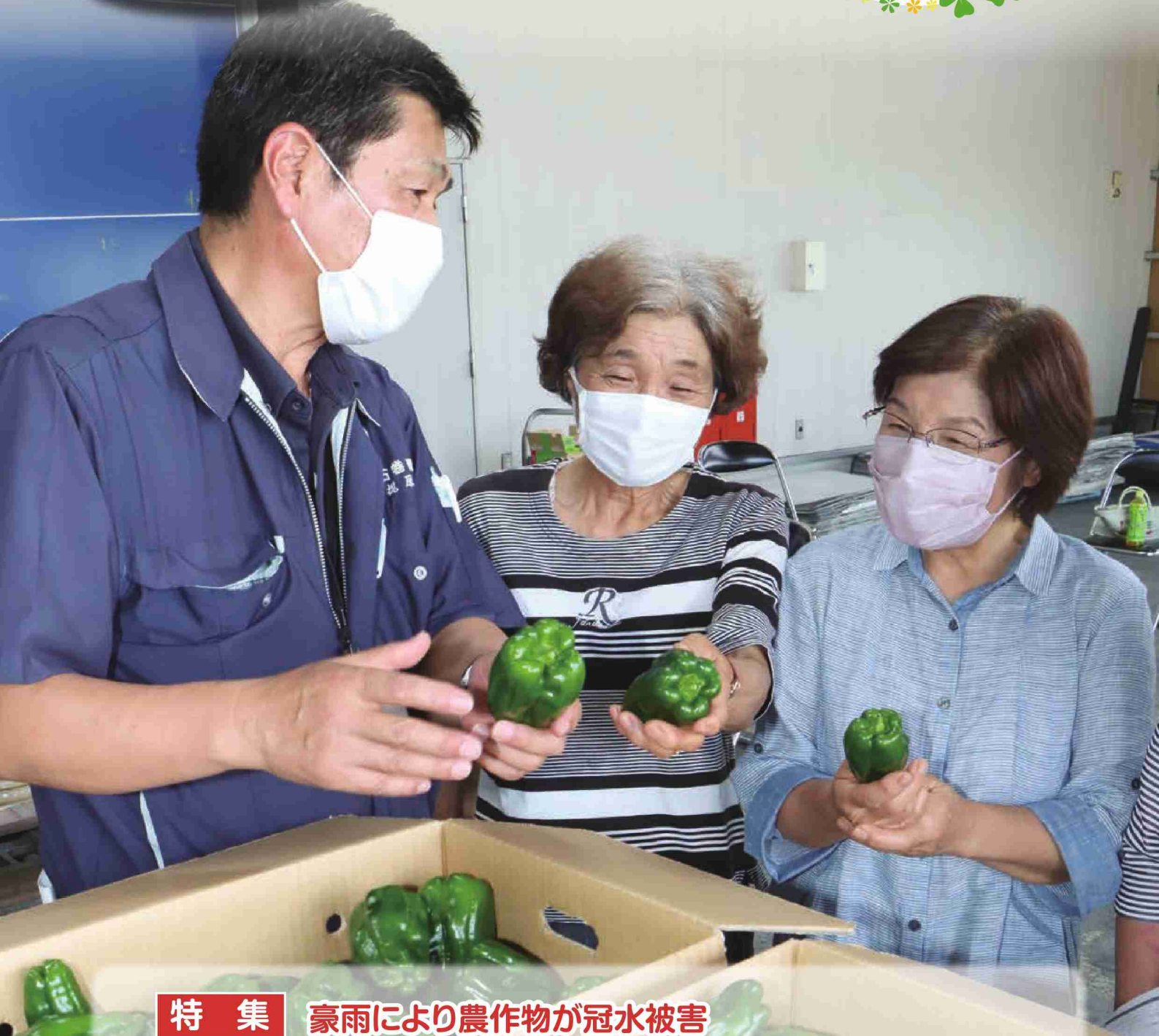


夢みる



特集 豪雨により農作物が冠水被害

トピックス 規格外ナスを加工用で出荷／大崎市と議会へ緊急要請

情報コーナー ご来店不要！JAバンクアプリ・JAネットバンク



特集 豪雨により農作物が冠水被害 河川の決壊や住宅浸水も

7月15日から16日にかけての記録的な大雨により、JA管内では農産物や組合員宅などで甚大な被害が発生しました。

古川矢目地区を流れる名蓋川の決壊や河川の増水などにより、水稻約2,000畝、大豆約1,220畝、子実用トウモロコシ約90畝が浸水、冠水被害を受けました。大豆は、そのほとんどの圃場で枯死寸前の状態が見られ、数日間冠水していた圃場では、回復不能の状態となっています。

また、山間地域では土砂崩れが多発。一部では水田や付近の川、側溝に土砂が流れ込みました。

土砂災害付近に住む生産者は「近くの沼と川が一気に溢れ、あっという間に家の庭に水が押し寄せてきてとても怖かった。土砂に埋もれた稲は収穫できないので、そのままにしておくしかない」と話していました。

JAでは、16日に災害対策本部を設置し、被害状況の確認と今後の対応について協議しています。

被害にあわれた皆様の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。



冠水して枯死した大豆(7月19日 古川矢目)



冠水した稲(7月16日 古川西荒井)



冠水した大豆(7月16日 三本木新沼)



道路の両側が冠水し一面水浸しの圃場
(7月16日 松山下伊場野)



決壊した名蓋川堤防の補修工事の様子(7月19日 古川矢目)



↑土砂崩れで通行できなくなった道路(7月20日 古川北宮沢)



冠水した住宅地の中を歩いて避難する住民
(7月16日 古川西荒井)



溢れた水で寸断される道路
(7月16日 古川西荒井)



←崩れた土砂が稲を押し倒した圃場(7月19日 三本木桑折)

表紙紹介

今月の表紙は、7月20日に開いたピーマン出荷査定会の様子です。

ピーマンは今年から試験栽培に取り組んでおり、JA全農みやぎとの契約販売で安定した価格での販売ができることや、初期投資が少なく、所得率が高い品目として作付拡大に努めています。



目次

- 2 特集
- 3 就任あいさつ
- 4 集落座談会
- 6 JATピックアップ
- 8 ふれあい広場
- 10 営農インフォメーション
- 12 ご近所グルメ
- 13 情報コーナー
- 16 シェフ永井のおすすめ

就任の挨拶

令和4年7月11日開催のJA宮城中央会臨時総会で、佐々木琢磨組合長がJA宮城中央会会長に就任しました。

これを受け、7月12日開催の本JA理事会において、新代表理事組合長に佐々木浩治前専務、新代表理事専務に大友學理事が就任しました。なお、佐々木琢磨前組合長は代表理事会長に就任しました。

代表理事組合長

佐々木 浩治



この度、前佐々木琢磨組合長がJA宮城中央会会長に就任したことにより、代表理事組合長に就任いたしました。その責任の重さを改めて痛感しております。

組合員皆様もご承知の通り、日本農業やJA経営を取り巻く状況は、極めて厳しいものとなっております。しっかりと検討、対応して参りたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症がなかなか改善されない中、新たにロシアのウクライナへの軍事侵攻により世界の食糧供給に大きな影響を及ぼしています。日本においても食糧安全保障の観点から、その重要性について改めて国民にも理解が醸成されつつあります。この好機を逃さず、日本農業を国の成長戦略の要にするべく、これまで以上に国への働きかけを強め、地域農業の再生に取り組んで参ります。

JA古川では、JAが果たすべき組合員のニーズに応えるため、地域に根ざした協同組合として持続可能な地域農業の実現、豊かでくらしやすい地域社会の実現、自己改革によるJA経営基盤の確立を目指して取り組んでおります。第6次地域農業振興計画、JA経営計画の最終年にあたり、その内容の検証を図りながら、これからも組合員皆様の負託に応えて参ります。

今後とも皆様のご支援、ご協力をいただきながら誠心誠意努力していくことをお誓い申し上げます、就任の挨拶といたします。

代表理事専務

大友 學



この度、臨時の役員改選において理事会の推挙により代表理事専務に就任いたしました。

コロナ禍以降、地域社会、農業、JA経営を取り巻く環境は極めて厳しいものになっており、更には豪雨等の自然災害にも晒され、地域全体の疲弊も増しております。このような時こそ協同組織であるJAに力を結集し、この危機を乗り越えていかなければならないと考えております。

「真心と足で暮らしのお手伝い」。このJA古川の基本スローガンの下、全力を挙げて職務に邁進することを誓い、組合員皆様により一層のお力添えを心よりお願い申し上げます、就任の挨拶といたします。

代表理事会長

佐々木 琢磨



この度、JA宮城中央会会長への就任にあたり、代表理事組合長を退任する運びとなり、本組合の代表理事会長に就任いたしました。

前任中に組合員皆様から頂いたご厚情に心から感謝申し上げます。今後は中央会での重責を担っていかねばなりません。新型コロナウイルスの影響等による米価下落に加え、生産資材の高騰、ウクライナ情勢など農業を取り巻く環境はかつてないほど厳しいものとなっております。地域、事業の枠を超えて連帯するJAグループ宮城の結集軸としての役割を果たすと共に「夢ある農業、農村の創造」の実現に向け、組織一丸となり全力を尽くして参りますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます、就任の挨拶といたします。

集落座談会 意見要望に対する回答

6月20日から管内129会場で令和4年度第1回集落座談会を実施いたしました。今回の座談会では、

- ①第24回通常総代会の開催について
 - ②任期満了による総代選挙の実施について
 - ③総代選挙に係る管理者及び立会人の推薦についてなどを説明しました。
- ここでは、お寄せいただきましたご意見やご質問の中から抜粋して掲載いたします。なお、その他のご質問やご意見につきましては、支店窓口に取りまとめめ書を備え付けておりますのでご覧下さい。

《総務関係》

で、女性・担い手の選出については、集落推薦会議において協議いただきますようお願い致します。

Q 第6次地域農業振興計画・JA経営計画の検証委員に有識者などの外部メンバーを入れてほしい。また、検証に基づく評価の検討は冊子にする必要はなく、ホームページに掲載すればよいのではないか。

Q 赤字の部門は撤退すべきであり、出資配当はせず新規事業資金へ回すべきである。

A 今後とも総合事業を展開し、地域になくしてはならないJAを目指して参りますと共に、持続可能な経営基盤の確立・強化に向け、収支改善を目指した営農・経済事業改革に取り組み参ります。

Q 赤字の部門は撤退すべきであり、出資配当はせず新規事業資金へ回すべきである。

A 検証委員の構成については、第7次地域農業振興計画・JA経営計画の折りに検討いたします。また、検証結果の冊子の配付は、昨年度より組合員への周知を目的に行っておりますが、ご意見を踏まえ、ホームページへの掲載も含め周知方法について検討して参ります。

A 今後とも総合事業を展開し、地域になくしてはならないJAを目指して参りますと共に、持続可能な経営基盤の確立・強化に向け、収支改善を目指した営農・経済事業改革に取り組み参ります。

Q 総代選出における女性・担い手の選出にあたっては、推薦区域ごとに人を割り当ててほしい。

Q 市街地を中心に正組合員の脱退により集落が縮小している。どのように慰留しているのか。

A 推薦区域は、組合員の声をより反映できるように地域性を考慮しながら推薦定数のみを定めております。

A 正組合員の資格喪失による脱退の申出を受けたときは、引き続きJAの事業利用をお願いし、准組合員として留まるよう慰留に努めております。

出金単価を下げるなどの調整をしてもよいのではないかと。

A 新型コロナウイルス感染症拡大により各事業等を中止したことによる繰越額となっておりませんが、活動が再開可能となれば、消費者対策運動の実施や政府に対する各要請運動を実施して参ります。

抛出金単価については検討課題と致します。

Q 役員は定年に関する内規について、資格基準に具体的な考え方は示されているもの、これまで以上に経営的知識を有する方が役員候補者になるよう、資格基準を見直していただきたい。

A 現在の内規においても、「経営的知識を有し、リーダー性・先見性があり、熱意と意欲をもって農業協同組合運動に取り組む者」という資格基準があることをご理解願います。

A 現在の内規においても、「経営的知識を有し、リーダー性・先見性があり、熱意と意欲をもって農業協同組合運動に取り組む者」という資格基準があることをご理解願います。

Q 昨年度より検討されている本店事務所の移転先について検討を継続するとの事であるが、もっとスピード感を持って対応し経過について逐次、組合員に周知されたい。(地区振興協議会にアンケートを求められ回答したが、何の情報もない)

A 本店移転先等検討委員会を設置し、現在も継続して検討中であり、本店移転先が決定次第、組合員の皆様へお知らせ致します。

A 本店移転先等検討委員会を設置し、現在も継続して検討中であり、本店移転先が決定次第、組合員の皆様へお知らせ致します。

Q 旧長岡支店の利活用方針について早急に提示していただきたい。

A 今後、利活用方針を検討して参ります。

Q 「人材は宝」であるので職員の中途退職の抑制に努めてほしい。

A 労働環境の改善に努め、魅力ある職場をつくと共に、職員の働き方に対する意識改革を図って参ります。

Q 令和4年の総合収支計画も厳しい内容であるが、役員報酬の額は変わっていない。役員報酬について検討する「報酬審議会」は設置できないのか。

A 役員報酬については、前年度の支給実績及び事業実績、経済情勢を考慮し計画してまいりますことをご理解願います。

《金融共済部》

Q 敷玉と古川駅前ATMが廃止され不便である。通帳記帳もしたいのでATMを増設してほしい。

A ATMの廃止については、ATMの採算性と利用頻度を検討し、第23回通常総代会において決定いただき令和4年1月に廃止したものです。組合員・利用者の皆様には、混雑等のご不便をお

かけする場合もあるかもしれませんが、コンビニエンスストア等に設置されているATMの手数料の無料サービス(平日8:45~18:00、土曜日9:00~14:00)をJAが手数料を負担して実施しておりますので、ご活用をお願いします。また、取引明細につきましても、JAネットバンク、JAバンクアプリで確認できますので、こちらの活用もよろしくお願います。なお、東部支店建設等の際に増設について検討いたします。

《経済関係》

Q 葬祭事業における商品券の取扱いについて、ご芳名の飾付料として3,300円別途かかるようだが、設定金額の根拠を示していただきたい。また、近隣JA葬祭事業者の設定状況を調査し、利用しやすい単価設定を検討していただきたい。

A 換金手数料等様々な経費が発生しており、設定金額につきましては大崎地域葬祭事業者連絡協議会の協議を踏まえ設定しておりますことをご理解願います。なお、単価設定については検討して参ります。

《営農関係》

Q ウクライナ情勢による小麦の生産減少を踏まえ、米粉の活用運動を展開

してほしい。新規需要米としての米粉用米の取り組み拡大や、JA古川として製粉業者との連携やJA古川の米粉製粉機を使って独自販売ができないか。また、米粉製粉機を使用しないのであれば払い下げはできないのか。

A 現在、JA古川として米粉入りうどん「想里」を販売しておりますが、今後は新商品の開発などを展開し、米粉の活用運動に向けて検討して参ります。

米粉製粉機については米粉を活用した料理等の普及、啓発を目的に平成23年に導入した機械であり業務用ではないため、米粉を販売できるまでの能力は有しておりません。また、払い下げについては、令和2年6月に利用頻度や機械の不調などもあり稼働を中止しましたので、機械の状況などを勘案し検討して参ります。

Q 高齢化による後継者不足が著しいので、地域営農や法人化など何らかの対策を指導してほしい。

A 地域営農ビジョンの策定を進め、地域にあった対策が講じられるよう指導して参ります。

Q 東部支店営農課に営農センター機能を加えられないか。経営所得安定対策の加入申請など営農センターに行かなくても申請できるようにしてほしい。

A 本支店再編計画に基づいて進めて

おり、現在の体制では営農センター機能を加えられないことをご理解願います。

Q 肥料をはじめ生産資材価格、飼料価格の上昇により農業経営が厳しくなっており、先行きが見通せない状況となっている。高騰対策について、行政を通じて国への働きかけを行っていただきたい。また、必要数量の確保についてもお願いする。

A 要請活動については、大崎市長、大崎市議会議長へ行っており、JAグループ全体では、全国大会で国への要請を行っております。今後は、支援策の申請手続きの簡素化を含めて、JAグループ一体となって取り組んで参ります。また、必要数量の確保については、全農を通じて要請して参ります。

Q 今年度から新たな転作物として子実用トウモロコシが作付けされているが、鳥獣による作物被害や隣接する圃場にも被害が拡大することが懸念されるため今後、鳥獣被害等の防止と対策を検討していただきたい。

A 主食用米の需給量は年々減少していることに加え、販売価格も下落傾向であることから、需給改善に向けた作付転換が必要であり、省力かつ時間当たりの収益の高い子実用トウモロコシを選定し取り組んでいます。鳥獣被害対策として、行政の支援やJAとしても資材購入に係る一部助成もあります。

で、詳しくは広報紙「夢ふる」7月号をご覧いただくか最寄りの支店へ問い合わせ願います。

Q 国が発表した水田活用の直接支払交付金の拡充・見直しにおいて、交付対象水田は今後、5年以内に一度も水張りが行われない農地は交付対象水田としない政策がとられようとしているが、現場の様々な課題があり取り組めない圃場があることから、政策の見直しを強く要請してほしい。

A ご意見を踏まえ、政策の見直しについては、継続的に要請して参ります。

令和4年度 第1回集落座談会開催結果
開催期間:6月20日(月)~23日(木)

支店名	組員戸数(戸)	出席者数			出席率(%)
		男(人)	女(人)	合計(人)	
東 部	1,404	174	39	213	15.2%
西 部	1,575	244	22	266	16.9%
南 部	1,551	236	50	286	18.4%
北 部	1,767	214	40	254	14.4%
計	6,297	868	151	1,019	16.2%
(参考) 令和元年度 同期開催	6,698	1,108	230	1,338	20.0%



加工用ナスの出荷規格を確認する生産者と市場担当者(右)



規格外ナスを 加工用で出荷 廃棄削減でSDGsに貢献

JAなす部会は7月14日、業務加工用ナスの出荷目揃え会を開きました。市場流通外の規格外品を加工用として出荷し、廃棄するものを減らすことでSDGsにも貢献していきます。

生産者は1⁺単位で出荷することができ、袋詰めが不要なため、労力削減にもなります。加工されたナスは市場を通して県内や東北地方のコンビニエンスストアの商品に使われて販売される予定です。

曽根隆行部会長は「コンビニでの販売は『古川なす』の良IPRになる。これまで廃棄していたものを少しでも収入に換え、SDGsにも取り組みたい」と話していました。



子実用トウモロコシ 出穂期迎える 9月10日頃に収穫適期



子実用トウモロコシの生育状況を確認する生産者(右)と篠遠さん

JAは7月14日、新たな転作作物として令和4年度から栽培に取り組んでいる子実用トウモロコシの現地検討会を開き、生育状況と出穂期、収穫期を確認しました。

検討会は4月播種の圃場で2カ所に分かれて実施。4月20日に播種した富長生産組合の圃場では、7月11日にトウモロコシの雌しべである絹糸が50%出そろい、出穂期を迎えました。草丈は2メートル90センチほどに成長しており、出穂期から約60日後の9月10日前後に収穫適期を迎える見込みです。

講師を務めた農研機構東北農業研究センターの篠遠善哉さんは「葉の色合いが良く全体的に良い状態。台風等で倒伏しなければ10アあたり800⁺は収穫できるだろう」と話していました。



品質確保のため 広域的な防除を 水稲のあぜ道相談会



農家に水稲の生育状況を説明するJA職員(左2人)

JAは7月5日から12日まで、管内82会場で水稲の「あぜ道相談会」を開きました。JA営農担当職員が栽培管理のポイントを説明し、圃場で生育状況を確認しました。

6日、古川宮袋地区で開いた相談会には、農家3人が参加しました。JA職員が落水や刈り取り時期の改善を呼び掛け、今年は平年よりも生育が遅れ気味なこと、今後は気温・日照時間が平年を上回り、生育は回復傾向にあることなどを説明。「毎年、カメムシ類が等級落ちの原因になっている。出穂期から登熟期にかけては最も被害を受けやすい。地域で水田周辺の雑草を刈り取り、広域的な防除の実施を」と指導しました。



大崎市と議会へ緊急要請 資材価格高騰対策と 豪雨被害の復旧・復興を

JAは7月25日、大崎市に「生産資材価格高騰対策等に関する緊急要請」と「7月15日・16日豪雨による農業被害に関する緊急要請」をしました。

佐々木浩治組合長と大友學専務が市役所を訪れ、伊藤康志市長に要請書を手渡しました。生産資材価格の高騰について、即効性のある緊急対策を措置すること、豪雨の被災農業者の一刻も早い経営再建と被災地の復旧・復興に向け、早急に万全に対策を講じることなどを要請しました。

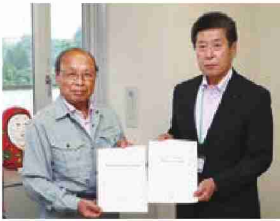
佐々木組合長は「今後、打ち合わせ等を密にして要請したことを実現していただきたい」と訴えました。

伊藤市長は「JAと一体になり生産者の経営が持続できるように、また、被災した農家が次期作の営農を継続できるように進めていく」と話していました。

7月19日には、市議会へも同様の要請をしました。



伊藤市長(中)に要請書を手渡す佐々木組合長(左)と大友専務(右)



関武徳議長に要請書を手渡す佐々木組合長(右)



夏ネギ初出荷 8月中旬に最盛期迎える



ネギを出荷する佐藤さん

JAねぎ部会で7月22日、夏ネギの出荷が始まりました。初日は部会員の佐藤博明さんが夏取りの品種「ホワイトスター」を7箱(1箱5キ)出荷。部会では、8月中旬に出荷最盛期を迎える見込みです。

佐藤さんは「6月の降雹の影響で生育が10日ほど遅れたが、昨年よりも良い品質のものができた。今年は高単価のしし規格を多く出荷したい」と意気込みました。

今年は5月の天候不良で定植作業が遅れましたが、その後の生育は良好でした。また、7月15日、16日の大雨により、部会員の圃場でも浸水・冠水被害がありました。

JAの担当者は「冠水した圃場では、気温が上がると病害虫の発生が懸念されるので、早めの防除徹底を呼び掛ける」と話していました。



ミニデイ3年ぶりに再開 地域高齢者がレク楽しむ

JAは6月30日、古川の沢田公会堂で3年ぶりとなるミニデイサービス「ひなたぼっこ」を開きました。

この活動は、女性部と助け合い組織にじの会の協力を得ながら、JA自己改革の柱である「地域の活性化」として実施しているもの。近年は、「コロナ禍で開催を自粛していましたが、今年度から規模を縮小して実施することになりました。

この日は、地域の高齢者20人が集い、にじの会会員による脳トレや体操、ゲームなどを楽しみました。

参加者は「初めて参加したが、本当に楽しかったです。また参加できるように元気でいたい」と笑顔を見せました。

女性部長岡支部の石村明美支部長は「このミニデイサービスは地域の方々も楽しみに待っていた。私たちも久しぶりに元氣な皆さんに会えて嬉しかった」と話していました。



ミニデイサービスでレクリエーションを楽しむ参加者

い 広 場

二人三脚

『晴耕雨読』のような 理想の生活を



大崎市古川桑針

佐々木

行政さん (68)

さとみさん (66)



娘さんの結婚式の時の一枚

そんな仲の良い佐々木さんご夫婦に、二人三脚の秘訣をお聞きしたところ「呼吸おいて相手の立場になって考えることや何でも相談すること、畑仕事や二人でできることは一緒にすることですね。これからは『晴耕雨読』のような生活を送るのが目標です」と笑顔で話すお二人です。

行政さんが「妻は人間関係を大切にしており、皆から慕われています。いつも美味しい料理を作ってくれることや円満な家庭を築いてくれることに感謝しています。これからも健康で長生きしてほしいです」と話すと、さとみさんは「夫は人間ができているので安心して一緒にいられます。これからも健康に気を付けて元気でいてください」と互いに思いを語ります。

お二人の思い出を伺うと、行政さんは高校卒業後に就職し、働きながら夜間の大学に4年間通っていたそうで、さとみさんは「卒論作成の時は大変な努力でした。二人で大学の講義を聞きに行ったことも思い出ですね」と当時を振り返ります。

今年で結婚45年目の行政さん、さとみさんご夫婦。行政さんは、ゴルフや読書のほか、花や野菜を育てることが趣味で「生きものが生長していくのを見るのが好きです。花を見ると気持ち安らいで良いですね」と魅力を話します。日本酒も好きで、平成15年には宮城県の「利き酒選手権」で準優勝し、全国大会に出場した経験があるそうです。さとみさんの趣味は、読書と俳句を詠むことです。俳句はテレビ番組を見てから興味を持ったそうで、息子さんと娘さんが歳時記を何冊もプレゼントしてくれました。「日常生活で浮かんだ句を書き留めており、今後はコンクールなどにも挑戦できればと思います」と笑顔で話します。

大きくなあ〜れ

大崎市古川新田 後藤 幸生くん (7才) (右)
 莉生ちゃん (5才) (左)
 聖生ちゃん (2才) (中)



3人一緒にお祝いした今年のお誕生日会

幸生くんは、真面目で何事にも一生懸命なお兄さん。ママに教えてもらったナンプレやイラストロジックに夢中です。特技は4才から習っているダンスやスイミングのほか、学校では縄跳びも頑張っており、学年で1番にもなりました。最近は学校の授業で地域の町探検をし、「公民館や理髪店、神社に行ったら楽しかった」と話していました。将来はプログラマーになるのが夢だそうです。

明るくて面倒見が良く、優しい莉生ちゃん。幼稚園では、鬼ごっこや塗り絵をして遊んでおり、「ピアノカでトトロが弾ける!」と教えてくれました。縄跳びや鉄棒が好きで、ダンスとスイミングはスクールに通っています。最近楽しかったことは、園外保育でプラネタリウムに行ったこと、家の庭でプール遊びをしたこと、ばあばと遊んだことだそうです。大きくなったら「お医者さんになりたいです」と話していました。

甘え上手で自由人の聖生ちゃん。家ではおままごとやブロック遊びのほか、幸生くんと莉生ちゃんと一緒にダンスをして遊んでいます。最近は幼稚園のプレスクールに行っており、「楽しかった」と可愛らしく話します。3人ともキャラクターのBT21に夢中で、たくさんグッズを集めているそうです。

ご両親は「人に優しく、夢に向かって頑張してほしいです」と話していました。

ふれあ

お便り紹介

枝豆プランター栽培セットをいただきました。早速種を蒔き、毎日成長を楽しみにしています。孫たちが来るころ楽しみに食べたいです。 T・T(75才)

◇お孫さんの成長と枝豆の成長、どちらも楽しみですね!美味しい枝豆になりますように、チンピのツイ!!

暑い日が続きますね…。仕事に行く嫁が熱中症にならないように水分をこまめに取ってと言っています。皆さんも気を付けて下さいね。 K・H(82才)

◇優しいお嫁さんですね。暑い日は涼しい家の中で過ごしてもらって家族は安心です。皆さんも暑さに負けず頑張りましょう!

エコープのらっきょう酢はとていいですね。私も一昨まではらっきょう酢を使っていましたが、昨年ラッキョウをネズミが喰ってしまいました。ネズミはなんでも喰うんですね。駆除対策を知りたいです。キュウリの酢漬けも大好きです。 T・S

◇ネズミはラッキョウも食べてしまうんですね。エコープマークのらっきょう酢は、ラッキョウ漬けだけでなく、マリネやピクルス、手羽元の煮物にも使えます!ぜひ色々なアレンジで使ってみてくださいね!

今年の2月に2人目が産まれました。上の子が2才でイヤイヤ期と赤ちゃん返りで日々育児に奮闘中です。 M・G(22才)

◇猛暑の中、赤ちゃんのお世話、ママ上の子もストレスを抱えちゃいますね。独り占めしていたママを取られて色々和我慢しているでしょう。上の子中心に愛情いっぱいぎゅ〜と抱きしめてあげてくださいね。

ナスは焼くか煮るかですいつもマンネリでした。新ナスの酢の物は新しい発見です。 M・I(72才)

◇ナス美味しいですね!私も大好きです★でも調理方法は確かにマンネリ化しちゃうかも…。今度おすすめレシピ、ぜひぜひ教えてください!

今年4月、食べた甘夏柑の種を蒔き、ほとんど発芽しました。100均で9号鉢を買って、赤玉腐葉土を入れて育てています。今後の成長が楽しみです。 E・K(65才)

◇食べた甘夏柑を栽培しているなんてすごいです!この辺りの気候でも実を付けてくれるのでしょうか?いつかは美味しい甘夏柑がたくさん取れたら嬉しいですね!

このコーナーでは皆さまからの身近な話題や面白い出来事、本JA、「夢ふる」へのご意見・ご感想などをお待ちしております。素敵なお写真、絵手紙なども是非お寄せください。Eメールの方はこちらまで: info@jafurukawa.or.jp

二重枠に入った文字を、A→Eの順にできる言葉は何でしょうか?

1	5	8		12		17
	6			13		15
2			11			
		9				
3	7				16	
4				14		
		10				

タデのカギ

①⑥⑫⑮ ④⑧⑭⑲ ②⑤⑩⑱ ③⑦⑬⑲

長くピンチな人が増え続けるコヒー、フットボール

節約のために楽団の前で節約のために楽団の前で節約のために楽団の前で

「赤ずきん」ではおばあさんに化けた

秋は稲や栗、ブドウなどいろいろな作物が並んで迎える季節です

幸水や豊水が広く作られています

令和4年9月23日は——の日。国民の祝日です

ヨコのカギ

① 女郎花と書く秋の七草。同じ——科の植物にオトコエシというのがあります

② 頭隠して——隠さず

③ すいっちゃんとう鳴く虫

④ インフレのときに上がります

⑥ 贈答品に付けます

⑨ 風が吹くともうかるかも

⑩ フェルメールの代表作『真珠の——の少女』

⑪ 店の中に他の客はいません

⑬ 葉の——は徐々に表れた

⑭ 紙を燃やすと残ります

⑯ 10を3回掛け合わせると

頭の体操 パズル

7月号パズルの答え

アワオドリ
A B C D E

1	ヒ	マ	フ	リ	カ	マ
2	カ	エ	リ	13	ポ	ド
	リ	9	バ	ス	17	ト
	7	リ	シ	リ	14	ト
3	キ	ク	ル	ビ	20	ネ
4	ア	ガ	リ	ウ	18	コ
5	ツ	メ	12	シ	オ	カ

当選おめでとうございます!

- 7月号の当選者●(正解者は13人でした)
- 東部支店 佐々木 としみ さん
 - 西部支店 氏家 美智子 さん
 - 南部支店 石川 満江 さん
 - 北部支店 後藤 瑞紀 さん
 - 北部支店 鈴木 友子 さん

パズル応募の際、郵便料金が不足している場合はお受け取りできませんので、お間違いないようご注意ください。(料金は63円です)

パズル応募方法

郵便はがきに答え・住所・氏名・年齢・電話番号・身近な話題・JAへのご意見・本誌のご感想等を記入の上ご応募下さい。

正解者の中から抽選で5名様にエコープマーク品「国産小麦の小麦粉使用くるむしパンミックス」をプレゼントします。締切は8月22日の消印まで。

〒989-6171 大崎市古川北町三丁目10番36号
JA古川 総務部組織広報課

※ご応募に際し取得した個人情報は本JAの業務以外には一切使用しません。また、応募いただいたご意見と当選者名を掲載することをご了承の上、応募ください。





これからの 稲作管理のポイント

古川農作物病害虫防除協議会

(大崎農業改良普及センター)

大崎市・JA古川・NOSA(宮城)

作成

●今後の水管理

出穂・開花期後は浅水間断かん水を行い、登熟後期まで根の健全化に努めましょう。

また、台風の接近が予想される場合は、強風によって稲体が脱水状態となり、白斑や白穂が発生しやすくなりますので、冠水の恐れがない限り湛水状態にしましょう。

登熟期間中に夜間高温(25℃以上)が続く場合は、乳白粒の発生により品質が低下する恐れがあります。地温を下げる対策として、昼間深水・夜間落水管理や、2日おき程度の間断かんがいで夜はできるだけだけ水しましょう。

●病害虫防除

いもち病

穂いもち予防剤を使用していない場合や、葉色が濃い、生育が過剰な場合は特に注意してください。

発生が確認された場合は液剤・粉剤での防除を実施してください。

斑点米カメムシ

広域一斉防除を徹底し、斑点米の被害を防ぎましょう。

防除の基本は、穂揃期とその7〜10日後の2回の薬剤による防除です。

※環境保全米は、薬剤が決められていますので、確認して散布しましょう。

斑点米カメムシ対策

只今、雑草の刈り払い自粛期間中です。雑草の刈り払いは、**8月17日**から実施しましょう。

ポジティブリスト制度

粉剤・液剤を散布する機会が多くなります。農薬の適正使用はもちろんなのと、周辺ほ場や作物へ農薬が飛散しないように、散布時には十分注意しましょう。

●適期落水による品質低下の防止

刈取作業をしやすくするために、落水時期を早める傾向が見られますが、登熟期の水分不足は未熟粒の増加や千粒重の低下など品質・収量に大きく影響しますので適期落水に努めましょう。

落水後、好天が続く田面が乾き過ぎたときには、走り水程度のかん水を行いましょう。

落水の時期は、出穂後30日頃ですが、湿田はやや早めに、乾きやすい水田ではやや遅く落水するなど、ほ場条件、天候、登熟状況などを考慮して落水時期を決めましょう。

《今後の気象予報》 (7月19日 仙台管区气象台発表)

8月・・・東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わります。気温は、平年並又は高い確率40%です。

9月・・・天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。気温は平年並又は高い確率40%です。

《今後の管理のポイント》 (大崎農業改良普及センター)

- ・ 浸冠水の被害を受けたほ場は濁水の排水に努め、その後に間断灌水や浅水管理に移行してください。
- ・ 浸冠水の被害を受けた稲は抵抗力が低下しているので、病害虫(特にいもち病)の発生に注意してください。

“生産履歴記帳運動”

作業日誌の内容を点検し、「栽培履歴記録簿」に記帳します。下記を参考に記帳を確実にまいりましょう。



8月16日(火)は2回目の提出です。
カメムシ等の防除が終了したら、
集落委員さんへ提出して下さい。

OK! JA古川
令和4年産「JAみやぎ米
栽培履歴記録簿」

主となるほ場の出穂期を記入して下さい。

二回目 8月提出

※米の品質確保のため、出穂期を8月16日以前に確認すること、栽培区分ごとに作業

出荷契約者氏名	支店(集落名)	栽培区分(該当する区分を○で囲んでください)
古川 太郎	東部 (北町)	環境保全米 基準米
品種名	作付面積	購入種子(kg)
ササニシキ	100 a	40 kg
購入苗(箱数)	購入先(種子・苗)	
	JA古川	
種 4月9日	田 5月7日	出穂期 8月2日
収穫日	月 日	月 日
肥料等の使用状況		
土づくり	使用時期	肥料名
堆肥の使用	4月	牛糞肥・鶏糞肥・有機堆肥
追肥	7月	カメムシ防除剤
追肥	7月	KS28
育苗床土		
肥料入り培土	商品名	古川農協育苗培土
自家採取他・山土	その他	
育苗肥料	商品名	液肥2号
追肥	商品名	ス1・オー
10a当たり	化学窒素量	合計
10a当たり	化学窒素量	合計
薬の使用状況		
使用目的	使用月日	農業名
温湯消毒	5月	モミガードC
本田防除	7月	ズボットー粉剤DL
本田防除	8月	スタークル液剤10
育苗防除	4月	アライエンプロテクト
育苗防除	5月	アライエンプロテクト
乾燥調製について、該当する番号を○で囲んでください。		
1. 自然乾燥		
2. 機械乾燥 (2-1 自家 2-2 カントリー 2-3 委託)		
作業委託されている方は、委託先を記入し、委託作業を○で囲んでください。		
委託先名:	古川 三郎	
●育苗 ●田植 ●防除 ●収穫 ●乾燥調製 ●出荷		
JA記入欄	確認月日	確認者氏名
第1回		
第2回		

2
回
目

無人ヘリ「穂もち防除」
薬剤名：コトトップ1キロ粒剤12
使用量：1kg/10a
使用日：7月14日

無人ヘリ「カメムシ防除」
(1回目)
薬剤名：スタークルメイト液剤10
(北部支店地域)
スタークル液剤10
(その他の地域)
使用量：100ml/10a

(2回目)
薬剤名：キラップフロアブル
使用量：50ml/10a
※使用日は支店営農課担当者へご確認ください。

①使用農薬名は、剤型(粉剤・粒剤・フロアブル・ジャンボなど)まで、正確に記入する。
※資材注文書・カタログ等で確認してください。

②一部のほ場に他の農薬を散布した場合は、それぞれの面積を記入。

乾燥調製についても、
該当する番号を○で囲んで下さい。

営農インフォメーションに関するお問い合わせは
営農部 営農生産課・営農企画課 ☎26-2345

支店営農課
東部支店 ☎22-2207 西部支店 ☎26-2511
南部支店 ☎52-2211 北部支店 ☎28-1121

スターメイカーカフェ

JA管内にあるおすすめ店をご紹介します
ぜひ足を運んでみてください



地場産食材で手作りの優しさを
自家焙煎コーヒーと共に

海老と大葉の和風トマトソースパスタ (夏季限定) 単品935円 (税込) 写真はサラダ・ドリンク付きのランチセット 1,078円 (税込)



マルゲリータピザ (18cm) 803円 (税込)

元は会社員だった店長の大子田祐二さん。20代の頃にコーヒーが好きでカフェで焙煎の技術を学んだ後、いくつかの飲食店を経験。現在のお店に隣接する佐々木住宅工業から紹介され、2015年4月にお店をオープンしました。

米粉入りピザと自家焙煎コーヒーの店として野菜や米粉、卵など地場産の食材を使い、手作りで何度食べても飽きない美味しい料理を提供しています。

地場産米粉と3種の小麦粉を独自ブレンド

ピザは米粉と3種の小麦粉を独自でブレンドし、モチモチの生地に仕上げました。こだわりのコーヒーは料理に合うよう4種類の豆をブレンド。パスタやピザのソースはもちろん、アイスドリンク用のシュガーシロップまで既製品ではなく手作りにこだわります。

この日のランチセットは、プリプリの海老と大葉の香りが爽やかな夏季限定のパスタ。まろやかな酸味のトマトソースと和風テイストが絶品です。ランチセットは、サラダとドリンク付きで、パスタ・ピザ・カレーの中から好きなメニューを選べます。テイクアウトも実施しているので、ぜひ足を運んでみてください。



テーブル・カウンター席があり
ゆったりとした雰囲気店内

バンド「サムライアパートメント」を迎えてのカフェライブ『カフェビタミン』を定期的に開催しています。次回は9/11です。特別カフェメニューで提供しますので、ぜひお越しください。



国道4号線沿いにあります!



スターメイカー
カフェ

至 仙台

【所在地】大崎市三本木字善並田12-1
【TEL】(0229) 25-4216
【営業時間】11:00~21:00
(水)のみ11:00~14:30
【休業日】なし

お店の詳細は
こちらから!



WEBサイト



Instagram



店長
大子田 祐二 さん

ご来店不要! 知ってました? スマホで全部できちゃうんです!

窓口もATMも混んでる...
店舗に行く時間がない...
そんな時は、スマホや
パソコンからJAバンクへ!



JAバンク

**スマホで残高照会や
入出金明細を確認できる!**

JAバンクアプリ

キャッシュカードがあればすぐにご利用可能です!

残高照会	入出金 明細照会
明細 ダウンロード 機能	投信 残高照会
定期預入 明細照会	PayB (払込票決済)

登録はカンタン! お手元に、キャッシュカードやJAバンクの口座番号が分かるものをご用意ください。

アプリダウンロードはこちらから!

**いつでも振込・振替!
ローンの一部繰上返済も!**

JAネットバンク

休日や夜間でもご利用可能いただけます!

振込・振替	税金・公共料金 払込み
定期貯金 機能	各種ローン 機能
カードローン 機能	マネー フォワード (家計簿アプリ)

オンラインでラクラクお申込み!

●「投信残高照会」「定期貯金機能」「各種ローン機能」「カードローン機能」は、JAによってお取り扱いできない場合や、一部機能に制限を設けている場合、対象商品・案件が異なる場合があります。
●「マネーフォワード for JAバンク(家計簿アプリ)」は、株式会社マネーフォワードが運営しています。JA/バンクの運営ではありません。お問い合わせは、株式会社マネーフォワードまでご連絡ください。

富永地区の鈴木久さんが名誉賞 ～仙台市中央卸売市場食肉市場 業務開始47周年記念枝肉共進会～

7月3日～6日まで仙台市で開かれた「仙台市中央卸売市場食肉市場業務開始47周年記念枝肉共進会」で富永地区の鈴木久さんがトップの名誉賞を受賞しました。

この共進会は、県内共進会の中でも出品牛が多く注目度が高い共進会の一つです。

鈴木さんが第2部黒毛和種(雌)の部に出品した牛は、枝肉重量525.5^{キロ}、どれだけ霜降りが入っているかを示すBMSは最高ナンバーの12でA5ランクの「仙台牛」に格付けされました。1^{キロ}当たりの単価は、この日の雌牛で最高価格の5,009円(税抜き)の値がつけました。

鈴木さんは「いつかトップを取りたいと思っていたので大変嬉しい。今後も美味しくて笑みが浮かぶ牛を作りたい」と話していました。



名誉賞を受賞した鈴木久さん(左)と息子の佑哉さん

富永地区の鈴木清治さんが優秀賞 ～宮城県総合家畜共進会～

10月に行われる第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会(鹿児島全共)に出場する県代表牛を決める最終選抜会「令和4年度宮城県総合畜産共進会(肉用牛の部)」が7月8日と9日、美里町のみやぎ総合家畜市場で開かれました。

JA古川からは、富永地区の鈴木清治さんが第2区若雌の1(14ヶ月以上17ヶ月未満)に出品。9日は審査員が牛の体型や顔つきなどを評価する比較審査をしました。惜しくも県代表とはなりませんでした。16頭の中から6席の優秀賞を受賞しました。



鈴木さん家族と出品牛

令和4年産米も世界農業遺産ブランド認証(団体認証)に取り組みます

J A古川では大崎地域の環境や生きものへの配慮を行いながら、認証米として卸、実需者、消費者へ取り組みを説明し、有利販売に努めております。

東北194号(ささ結)、環境保全米ササニシキ、環境保全米ひとめぼれ(令和4年産米より)の「団体認証」に向け申請中です。

世界農業遺産ブランド認証を受けるまでには

6月 大崎地域世界農業遺産推進協議会へ登録申請(出荷契約に基づき生産者ごとの作付面積確認)

大崎地域世界農業遺産推進協議会より登録通知

6~7月 生きもの(モニタリング)調査研修受講

6~7月 管内24地区で生きもの調査実施

J A古川米栽培申込協定書に基づく取組圃場明細確定

9月 栽培履歴記録簿(環境保全米)の写し、

生きもの調査記録票、圃場一覧を添付して認証申請

大崎地域世界農業遺産推進協議会より認証通知

さらに、ささ結になるには「ささ結ブランド認証」を受けます

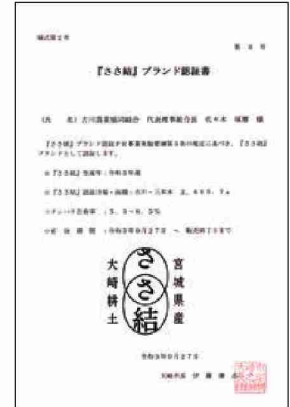
9月~ 世界農業遺産ブランド認証を受けた米であること

出荷された米のタンパク含有量を測定して、基準値内(6.5以下)であること

J A古川米栽培協定書、特別栽培米栽培計画兼栽培管理記録簿により

環境保全米であることを確認して認証申請

大崎市より認証通知



大崎市より発行される「ささ結」ブランド認証書

「支店でわいわい茶論」

○会場・月日:

南部支店・北部支店 8月15日(月)

東部支店(本店ロビー)・西部支店 8月16日(火)

○時間: 9:00~12:00

【おうちで「わいわい茶論」】

・脳トレ問題

楽しみながら、物忘れ・認知症を予防する「脳トレ」問題集を用意しました。

・手作りコーナー

「スクラッチアート」

下絵通りに削っていくとカラフルな色が浮か上がり美しいイラスト画になります。下絵をお渡ししますので、涼しいお部屋でアートの時間を楽しんでください。

※数に限りがございます。無くなり次第配付を終了させていただきます。予めご了承ください。

※コロナ禍により内容変更及び中止の場合もございます。



お問い合わせ先 総務部組織広報課 TEL 23-6511

年金来店感謝デー

本J Aで年金をお受取のお客様へご来店の感謝を込めてプレゼントをご用意いたしました!

■開催日 8月15日(月)、16日(火)

■場所 J A古川各支店

ご来店お待ちしております!

肉牛販売

肉牛枝肉共進会等の入賞者をお知らせいたします。(敬称略)

仙台市中央卸売市場食肉市場業務開始47周年記念枝肉共進会(7月6日)

名誉賞 鈴木 久(北部支店 富永)

最優秀賞 小高 栄(南部支店 三本木)

優秀賞 株式会社 ushitake(東部支店 敷玉)

子牛市場成績(本J A分)

令和4年7月14日 みやぎ総合家畜市場(税込価格)

性別	頭数	平均価格(円)	平均体重(kg)	前月の平均価格(円)	前年同期(円)
牝	14	554,007	297	596,394	707,892
去勢	17	432,300	318	700,023	786,736
合計	31	432,300	309	659,053	761,737

今月の子牛市場開催日(古川上場日は14日)

8月17日(水)・18日(木)・19日(金)

年金相談会を開催



7月8日と9日、本店で年金相談会を開き、2日間で15人が相談に訪れました。

社会保険労務士の東和美さんが「受給手続きはどうしたらよいのか」「受給開始年齢の繰り上げ、繰り下げに関する質問」に対し、丁寧に説明しました。

相談会は、新型コロナウイルス感染拡大対策を講じた上で開催しました。

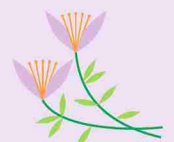
秋彼岸用生花 電話申込

配達日 9月18日(日)・19日(月)に宅配いたします。

申込期限 9月12日(月)まで、電話にてお申込み下さい。

申込先 経済部生活課 TEL 52-5116

	申込種類
①	1対 3,300円
②	1対 4,400円
③	1対 5,500円



退職者紹介

永きにわたり、JA事業にご尽力いただきありがとうございました。()内は旧所属

7月31日付 定年退職

渡辺 誠志

(総務部組織広報課長)



昭和59年に旧古川市農協に入組。合併後は平成10年4月より営農販売部営農企画課営農企画係、19年4月より金融共済部共済課事故相談センター長、19年10月より富永支店課長、25年10月より志田支店長、令和3年4月より総務部組織広報課長【8月1日より総務部組織広報課教育広報係(定年退職者再雇用)】

大場 浩彦

(営農部営農生産課営農生産係)



昭和56年に旧古川市農協に入組。合併後は平成10年4月より営農販売部畜産課畜産係、15年10月より営農販売部畜産課課長補佐、19年4月より西古川支店課長、令和3年4月より営農部営農生産課営農生産係

理事会だより

第4回理事会 令和4年6月24日(金)

- 第1号議案 個人情報保護方針等の一部改正について
- 第2号議案 理事と組合との契約について
- 第3号議案 大口の信用の供与等の決定について

報告事項

- (1)全般統制に関する評価について
- (2)定期賞与(6月期)の支給について
- (3)JAの経営状況に関する事項の報告について
- (4)タンクローリー車破損事故に係る今後の対応について
- (5)2022JA古川夏の農業機械・自動車合同展示会について
- (6)5月末主要事業の実績について

第5回理事会 令和4年6月28日(火)

- 第1号議案 令和4年度理事の報酬の配分について
- 第2号議案 行政庁に提出する令和3年度業務報告書の承認について

- 第3号議案 令和4年度実行計画の設定について
- 第4号議案 「役員賠償責任保険」の継続加入について
- 第5号議案 令和4年度借入金の最高限度額の決定について
- 第6号議案 令和4年度貸付金の利率の最高限度の決定について

- 第7号議案 令和4年度同一人に対する信用の供与等(農業協同組合及び農業協同組合連合会の信用事業に関する命令第16条第1項~第4項に定めるもの)の最高限度額の決定について

- 第8号議案 令和4年度余裕金の運用について
- 第9号議案 不良債権の処理方針について

第6回理事会 令和4年7月8日(金)

- 第1号議案 代表理事会長の選任について

第7回理事会 令和4年7月11日(月)

- 第1号議案 代表理事専務の辞任について

第8回理事会 令和4年7月12日(火)

- 第1号議案 代表理事組合長の選任について
- 第2号議案 代表理事専務の選任について

人事異動

本JAは、8月1日付で以下の通り人事異動を行いました。()は旧所属

総務部長兼組織広報課長

菅井 昌文 (総務部長)

金融共済部融資課融資係

太田 敏一 (東部支店金融課融資係)

今月の税務相談会

■相談日 9月9日(金)

■相談時間 14:00~(予約制です)

■相談会場 JA古川本店1階

■お申込・お問い合わせ先

完全予約制です。お早めに最寄りの店舗にお申込み下さい。

ローン相談会

■相談日 8月27日(土)

■相談時間 9:00~16:00

■相談会場 東部支店(23-6521)、西部支店(26-2511)、南部支店(52-2211)、北部支店(28-1121)

*事前に最寄りの支店にご予約いただくと、当日スムーズに案内可能です。

住宅
マイカー
教育資金も

JA古川の概況

(令和4年6月30日現在)

正組合員戸数	4,890戸
准組合員戸数	2,191戸
正組合員数	8,108人
准組合員数	2,528人
出資金	1,428百万円

7月の豪雨は本当に怖かったですね。私の自宅では浸水等はありませんでしたが、家の前の道が冠水して外出できない状態でした。今回の豪雨は、夜中から強くなり、朝になるころには辺り一面水浸しの状態でした。暗くなつてからの避難や身動きが取れなくなつてからの行動では手遅れになる可能性があるかと、改めて感じました。

前代未聞の事態が多発する現代、いざという時の避難場所や備えておくべき備品等を再確認しておきたいですね。

被害にあわれた方々の一日も早い復興をお祈りいたします。(広報担当)

ひ・つ・ら・い・ふ

今後の主な行事予定

8月23日	人間ドック事後指導会
24日	窓口担当者ロールプレイング大会審査会
27日	ローン相談会
30日	人間ドック事後指導会
31日	第11回理事会

▼永井智一(ながい・ともかず)茨城県笠間市にある「天晴(旧キッチン晴人)」オーナーシェフ



作り方

- (1)米を研ぎ、ざるにあげておく(20分)。
- (2)炊飯器に(1)の米、鶏がらスープ、塩、しょうゆを入れて20分浸す。
- (3)トウモロコシは皮をむいて2等分にし、実を外して芯と一緒に炊飯器に入れて炊き上げる(写真右)。
- (4)炊き上がったら芯を取り出しよくかき混ぜ、器に盛り付け出来上がり。

**トウモロコシの
炊き込みご飯**

材料(4人分)

- 米……………400g
- 鶏がらスープ……………400ml
- トウモロコシ……………1本
- 塩……………小さじ1/2
- しょうゆ……………小さじ1



シェフ永井の
おすすめ

**生産資材高騰や大雨被害対策を緊急要請
JA宮城中央会と県農協政治連盟**

生産資材の高騰に加え、7月15、16日にかけての記録的な大雨で農作物に大きな被害が発生したため、JA宮城中央会と宮城県農協政治連盟は7月22日、地元選出の与党国会議員を招き、東京都内でJA代表者要請集会を開きました。JA組合長ら約20人が上京。JA古川からは佐々木琢磨会長(中央会会長)が参加し、農業者の経営安定が図られるよう、即効性のある緊急対策を強く求めました。

自民党からは土井亨、秋葉賢也、西村明宏、伊藤信太郎、小野寺五典、櫻井充の6議員、公明党は庄子賢一議員が出席しました。

生産資材では、肥料価格高騰について万全な影響緩和対策の仕組みを創設すること、配合飼料価格安定制度の安定運営に向け、異常補てん金基金への積み増し措置などを要請。大雨被害では、水田活用交付金の対象となるよう、大豆は収穫皆無の証明の柔軟な適用措置などを求めました。

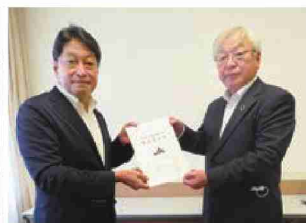
佐々木会長は「資材高騰に追い打ちをかける大雨被害で、生産現場はかつてない危機的状況に直面している。将来を見据えた早急な対策をお願いしたい」と挨拶しました。

出席議員は「生産資材高騰対策にしっかりと取り組んでいく。大雨被害は、現地の状況を早急に確認し、被災農家を支援していきたい」と語りました。

佐々木会長らはこの後、国会議員会館を回り、野党議員にも同様の要請を行いました。



要請集会であいさつする佐々木会長(左)



小野寺議員に要請書を手渡す佐々木会長(右)

JA古川「JA交付金等つなぎ資金」について(お知らせ)

日頃より本JA事業に対しご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年度の経営所得安定対策等の重点推進事項である、飼料用米等の生産拡大に向けた生産者の取組みを支援するため、水田活用の直接支払交付金交付までのつなぎ資金をご準備いたしました。

つきましては、ご利用をお考えの際はお手数ではございますが、支店の融資窓口にてご相談いただきますようお願い申し上げます。

JA交付金等つなぎ資金の概要

1. 目的
飼料用米(WCS含む)等に関する水田活用の直接支払交付金交付までのつなぎ資金
2. 貸付対象者
組合員および農業担い手として設立された法人・任意団体
3. 貸付限度額
水田活用の直接支払交付金対象面積10a当たり80,000円を上限とし、貸付単位を万円とします。
4. 貸付実行期間
令和4年9月1日～令和4年11月30日
5. 最終償還期限
令和5年3月31日(期日一括償還)。ただし、直接支払交付金でご返済いただきます。
6. 貸付利率
年1.00%(固定金利)
7. 保証
(1) 個人の場合、連帯保証人は不要です。
(2) 担い手組織(法人・任意団体)の場合、代表者1名を連帯保証人とし、ます。
8. 担保
必要に応じて担保をいただく場合があります。
9. 借入申込受付期間
令和4年8月1日～令和4年11月30日

※ 上記内容は概要となりますので、詳細は最寄りの支店でご相談願います。※ 貸出にあたっては、所定の審査がございます。審査の結果ご希望にそえない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

**緊急時
連絡先**

- ◆生活課(葬祭)…………… ☎52-5117(年中無休24時間)
- ◆共済保全課(交通事故のお問合せ) ☎23-6516 《夜間・休日》 ☎0120-258-931(フリーダイヤル)
- ◆自動車燃料課(プロパンガス切れ) ☎26-5081 《夜間・休日》 ☎0120-182-571(フリーダイヤル)
- ◆営農部(営農センター)…… ☎26-2345 ◆全農流通センター(資材注文) ☎0120-558-431(フリーダイヤル)